※令和４年度以降入学生用

学校番号	２２０１

令和８年度　商業科

教科	商業	科目	情報処理②	単位数	2	年次	1
使用教科書	「情報処理　新訂版　Prologue　of Computer」（実教出版）						
副教材等	「全商情報処理検定模擬試験問題集　３級」（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

情報処理関係の基礎科目です。ワープロ、表計算、通信などの各ソフトの基礎を学習します。
情報処理②では、特に表計算を中心に学習します。課題作成等実技中心の授業で、全商情報処理検定試験に挑戦し、資格を取得することも可能です。

2　学習の到達目標

①社会で利用されている情報システムの例や，ビジネスにおける情報活用の実際を学ぶことにより，企業において情報を扱うことについて体系的・系統的に理解するとともに，関わる技術を身に付ける。
②企業において情報を扱うことに関する課題を発見し，ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に課題に対応する力を養う。
③企業活動を改善する力の向上を目指して自ら学び，企業において情報を適切に扱うことに主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	企業において情報を扱うことについて実務に即して体系的・系統的に理解するとともに，関連する技術を身に付けている。	企業において情報を扱うことに関する課題を発見し，ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決しようとしている。	企業活動を改善する力の向上を目指して自ら学び，企業において情報を適切に扱うことに主体的かつ協働的に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
後期	情報の収集と分析	ビジネスと統計	a: 情報の重要性について理解している。 b: 情報を分析して適切に表現しようとしている。 c: 情報を効果的に活用するためには、情報を統計的手法によって分析することが重要であることを理解し、主体的にその方法などを学習しようとしている。	演習 小テスト 定期考査	演習 小テスト 定期考査	行動の観察
		関数を利用した表の作成	a: 基本的な操作や関数等について理解している。 b: 表を作成する技術を身に付けるとともに，適切に表現することができる。 c: 表計算ソフトウェアによる業務の処理に興味を持ち、表計算ソフトウェアを活用するための演習に積極的に取り組もうとしている。	演習 小テスト 定期考査	演習 小テスト 定期考査	行動の観察
		グラフの作成	a: グラフの構成要素を理解し、目的に応じた適切なグラフを作成することができる。 b: グラフを用いることによって、情報を視覚的に分かりやすく表現しようとしている。 c: グラフの作成について、主体的にその方法などを学習しようとしている。	演習 小テスト 定期考査	演習 小テスト 定期考査	行動の観察
		情報の整列・検索・抽出	a: 基準のキー項目でデータの整列ができる。フィルタ機能などを利用して，データの分類や整列，必要なデータの検索，抽出ができる。 b: 抽出されたデータなどの意義などを理解し，分析する判断に利用しようとしている。 c: 大量のデータを目的に応じた利用しやすい形で活用できるように、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	演習 小テスト 定期考査	演習 小テスト 定期考査	行動の観察
		問題の発見と解決の方法	a: ビジネスに関する問題の発見と解決について，基礎的な技法を理解し，関連する技術を身に付けている。 b: ビジネスに関する問題の発見と解決について，情報の提供に対する要求を分析し，科学的根拠に基づいて，表現し，評価・改善しようとしている。 c: ビジネスに関する問題の発見と解決について，自ら学び，適切な情報の提供と効果的な活用について主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	演習 小テスト 定期考査	演習 小テスト 定期考査	行動の観察
	プレゼンテーション	プレゼンテーションの技法	a: プレゼンテーション活動の意義や役割を理解しようとしている。 b: プレゼンテーションにおいて、どのような表現を用いればより効果的に情報を伝えることができるかを考え、表現しようとしている。 c: 効果的なプレゼンテーションを行うための方法について、主体的に学習しようとしている。	演習 小テスト 定期考査	演習 小テスト 定期考査	行動の観察
		ビジネスにおけるプレゼンテーション	a: 目的や形態に応じた適切な方法で，資料作成などの準備ができている。 b: 聴衆が理解しやすい資料や構成になっている。 c: 実習や探究問題に主体的に取り組んでいる。	演習 小テスト 定期考査	演習 小テスト 定期考査	行動の観察

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度